

2014年度後期 スポーツ健康科学研究科 修士論文公聴会 タイムスケジュール

日時:2月11日(水)12:00～17:10

場所:インテグレーションコア1F アカデミックラウンジ

開会の挨拶:田畑研究科長 閉会の挨拶:真田教授 司会:藤本助教、栗原助教

◆発表途中での入退室は避けてください。

順番	開始	終了	氏名	修士論文題名
12:00 開会の挨拶 田畑研究科長				
1	12:10	12:30	阿藤 聡	筋収縮様式の違いが筋肥大因子に及ぼす影響
2	12:30	12:50	池戸 葵	高校生女子陸上競技選手への栄養支援による疲労骨折のリスク低下 および予防に関する検討
3	12:50	13:10	石橋 彩	習慣的なn-3系多価不飽和脂肪酸摂取が 運動時の脂質代謝および持久性パフォーマンスに及ぼす影響
4	13:10	13:30	伊藤 太祐	加速期疾走速度生成における肩甲骨の役割の検討
5	13:30	13:50	井門 あゆみ	肥満者における局所性サルコペニアとメタボリックシンドロームリスクとの関係
休憩20分				
6	14:10	14:30	小嶋 高広	1ヶ月間の回旋腱板筋トレーニングが肩関節内旋筋力にもたらす効果の検証 ー異なる肩関節肢位による内旋筋力の計測からー
7	14:30	14:50	志村 信廣	一過性のレジスタンス運動に対する食欲調節の変化
8	14:50	15:10	高橋 祐貴	プロスポーツチームのブランド・コミュニケーションが消費者のブランド知識に与える影響 ー2012年以降のセレッソ大阪を事例としてー
9	15:10	15:30	塚本 敏人	認知機能亢進のための運動・栄養介入の検討
休憩10分				
10	15:40	16:00	中山 侑紀	マルチスライス法でみた内臓脂肪面積とメタボリックシンドロームリスク因子、 身体活動量およびエネルギー摂取量との関係
11	16:00	16:20	長谷川 夏輝	筋細胞内・外脂肪含有量と動脈硬化リスクとの関連性の検討 ー運動習慣、年齢、性別の違いが及ぼす影響ー
12	16:20	16:40	松宮 さおり	短期間の乳製品による高カルシウム摂取が運動中の脂質代謝に及ぼす影響
13	16:40	17:00	大和 洋輔	単回のストレッチ運動が動脈硬化度に及ぼす影響
17:00 閉会の挨拶 真田教授				

■ご自由に参加頂けますが、発表途中の入退室は避けてください■

■開始時刻から参加される場合は、11:55には着席してください■

■当日は、修士論文の要旨をまとめた冊子を配布します■

■終了後17:30からユニオンスクエア2Fにて、スポーツ健康科学研究科の同窓会を開催します■